

TOKAI UNIVERSITY SUGAO Senior High School 2026

東海大学菅生高等学校

学校法人菅生学園 東海大学菅生高等学校中等部 菅生学園初等学校

さわやかな緑の中で
スクールライフ





若き日に
汝の思想を培え

若き日に
汝の体軀を養え

若き日に
汝の智能を磨け

若き日に
汝の希望を星につなげ

東海大学創立者
松前重義

教育指針

自立 基礎・基本を学習し、自分で立ち、社会力を高める

自学 人生一生学びであり、学びの原典を知り、自学力を高める

自生 人類の生存・共通の願いを実現し、人間の尊厳を
使命として求め、その責務遂行を希求し、人間力を高める

独自の一貫教育で次代を担う 人材を育成します



理事長 島田 幸成

東海大学創設者 松前重義博士の教育理念に深く感銘しその実践者になろうと決意した島田久は、1983年にこの地あきる野市菅生に本校を創立しました。それ以来、多くの方々のご理解ご協力により、2023年に開校

40周年を迎えています。
この間に硬式野球部の甲子園大会上位進出や、吹奏楽部の全国コンクール金賞受賞をはじめとして多くのクラブが全国大会や関東大会への出場を果たすなど、すばらしい実績を積み上げてきました。卒業生も18,000人を超え各分野で活躍しています。
菅生学園は初等学校から高等学校まで児童生徒が在籍し、そして、その後は東海大学までつながる総合学園として発展しています。現在、独自の一貫教育体制を整備し、先進的な教育内容を行うため日々教育改革を実践しています。その一貫教育を求める上で、私は次のような「学園の使命」を定めました。

学園の使命

- ・広大な緑のキャンパスで、一人ひとりの輝く未来を切り開く感動教育を第一とします。
- ・グローバル時代に活躍できる多彩な人材教育によって広く社会に貢献します。

というものであります。このミッション(使命)を達成すべく役員・教職員一同、一丸となって次代を担う人材育成を行う所存でございます。どうぞよろしくお願い致します。

個性的で調和のとれた 考え方ができる思想形成を



校長 大山 敏

「一人ひとりが調和のとれた考え方ができる賢さを身につけ、よりよい文明社会をつくろう」、これが建学の精神に基づき本校が目指すところです。よって本校の教育活動は、いろいろな側面や角度から考察し、公平で公正に判断することのできる、

個性的でありつつも調和のとれた思想形成を目指します。そのため、体育祭や文化祭、修学旅行や国際交流などの特別活動に主体性を発揮するとともに、部活動にも全力で取り組む生徒の育成に重点を置きます。
本校は東海大学の準付属校です。23学部62学科を擁し、広大な湘南キャンパスを中心に、海の底から宇宙の果てまで、幅広く学問研究のできる東海大学への内部進学が可能です。また、東海大学だけでなく、多くの大学の総合型選抜や学校推薦型選抜など、確かな学力を向上させながらも受験勉強に負荷をかけすぎないよう、上級学校進学をさまざまな方法で実現できる学習環境を整えています。

スクールポリシー

- 【グラデュエーション・ポリシー】 よりよい文明社会を担う、強い使命感と豊かな感性を兼ねた生徒を育成します。自らの個性や考えに誇りをもつ一方、他者には謙虚で優しい品位のある「エリート」を社会に送り出します。
- 【カリキュラム・ポリシー】 各分野をまんべんなく習得できるよう教科・科目を配置した教養主義的な教育課程を編成・運用し、さまざまな見方考え方を論理的・体系的に涵養します。
- 【アドミッション・ポリシー】 学習活動と部活動や特別活動のいずれにも誠心誠意全力で取り組み、自分の可能性をさらに高めることを追求する意思があり、本校の建学の精神にもとづく教育方針を理解している生徒を求めます。

沿革

1983年 4月	東京菅生高等学校が普通科男女共学校として開校	2000年 3月	ソーラーシステムが完成 全施設に冷暖房完備
5月	武道館竣工	2001年 4月	コースを「特別進学コース」「総合進学コース」「体育コース」の3コースに再編
9月	体育館竣工		2学期制を導入
1985年 4月	食堂棟竣工	2004年 4月	コースを「特別進学コース」「総合進学コース」の2コースに再編
1986年 3月	螢橋竣工		
4月	普通科・体育コースを設置	2008年 5月	自学館オープン
1987年 2月	正門前広場完成	2014年 9月	Sugao Pass導入
1989年 4月	東海大学菅生高等学校に校名変更	2016年 12月	Wi-Fiを全校に敷設
1990年 3月	南校舎棟増設工事竣工	2017年 4月	特別進学コースが学びの城に移転
4月	普通科・国際コースを設置	2018年 4月	英語e-Learningを導入
1992年 4月	普通科・文理コースを設置	2019年 4月	BYOD実施
1993年 4月	普通科・情報コースを設置	2023年 4月	コース名を「特進」「進学」に変更
1995年 4月	附属中学校開校	2024年 4月	特進コースを特進PBLコースに名称変更
1997年 4月	第一グラウンド拡張工事とログハウスが竣工		6年一貫の医学・難関大コース 一期生 高校入学
1998年 4月	国際コース、文理コースを国際文理コースに統合		

答えのない時代を生き抜く、探求と創造の学び

特進PBLコース

これから迎えるSociety5.0において活躍できる人材の育成を目指します。主体的に建設的な議論ができるコミュニケーション能力と、事象に対する様々なアプローチ方法を身につけ合理的に判断できる問題解決能力を高め、信頼される人材となることを期待します。

POINT

1. PBL (Project Based Learning= 問題解決型学習)

日々の教育活動の中に、多くの問題解決型学習を設けています。そこから得た、「様々な知恵」と「自分の頭で考えて行動する姿勢」を武器にし、実社会で活躍出来る人材を育てます。

特に2学年次には、修学旅行とその事前・事後の長期間にわたる、外国におけるビッグプロジェクトに挑みます。

2. 実社会で活躍出来る英語力の養成

以前より英語教育に力を注いでいる本校において、こちらのコースではさらに高いレベルをめざし、ツールとしての英語力を向上させます。全国規模で行われる英語スピーチコンテストに挑戦します。それに向けてオンラインによる英会話や英語による発表の機会を多く設けています。

3. 多岐にわたる卒業後の進路

学校行事・部活動で培った能力にこのコースで得たものをしっかりと加えて、成長した自分の強みを活かし、推薦・総合型選抜で難関大学や海外大学進学を目指します。なお、海外大学進学に際しては、万全のサポート体制が整っています。

(※ 特進PBLコースから指定校推薦・付属推薦も可)



広い分野で活躍する多様な個性を育てる

進学コース

このコースにはスポーツが大好きな生徒、音楽が好きな生徒、読書や絵を描くことが好きな生徒など、様々な個性が集まっています。政治経済や理工学部などだけでなく、芸術・体育・福祉・医療・情報通信などの多岐にわたる方面へ進学しているのが進学コースの特色です。

POINT

1. 総合的にバランスの良いカリキュラム

さまざまなものの見方・考え方を身につけるために、全学年を通して、カリキュラムは教科・科目をバランス良く配置しています。

2. 付属推薦制度で希望者の約9割が東海大学へ進学

希望者の約9割が付属推薦制度で東海大学に進学しています。3年次の6月には推薦される学部学科が知られます。ですから、夏休み以降に重要な大会やコンクールをひかえている部活動にも、進路を心配せずに伸びのびとした気持ちで取り組むことができます。

3. 徹底した学校推薦型選抜・総合型選抜指導

付属推薦以外の生徒のほとんどは、学校推薦型選抜・総合型選抜で大学へ進学します。1年次からしっかりした進路意識を育て、高い目標を実現する意欲を高めながら、丁寧な個別指導で対応し、高い合格率をあげています。



文武両道を実践しています

進学コース 黒田 穂希

私は中学生の時からソフトボールを続けています。公式戦で勝つことを目標にしています。だから、大変なこともあります。日々効率のよい練習を心がけています。練習や試合で培った集中力を活かして勉強に取り組み、部活動と学習の両立に励んでいます。

カリキュラム

1年	総合1	国語 4	地歴 4	数学 6	理科 4	保体 3	芸術1	外国語 6	家庭 2	情報1	LHR	計 32単位
2年	総合2	国語 6	地歴2 公民2	数学 6	理科 4	保体 3	芸術1	外国語 7			LHR	計 33単位
3年	総合2	国語 4	地歴 5	公民 2 数学 2 理科 2	保体 3	芸術1	外国語 6	情報 2			LHR	計 29単位

東海大学医学部・国公立・難関私立大学を目指す

医学・難関大コース

※中等部に入学し東海大学医学部を始め、その他の医学部および難関大への現役合格を目指す6年一貫のコースですが、希望すれば高等学校から入学することもできます。

一貫進学コース

※中等部に入学し、東海大学他への進学を目指す6年一貫のコースです。高等学校から入学することはできません。

POINT

1. 放課後の学習サポートプログラム「アフタースクール」

放課後には本校教員による講習があり、また自宅に帰った後の時間に、外部の有名講師によるリアルタイムオンライン授業が用意されており、放課後から自宅まで学習をサポートします。部活をしている生徒でも、リアルタイムオンライン授業に参加することができ、自宅での学習時間を確保します。

カリキュラム

1年	総合1	国語 4	地歴 4	数学 6	理科 4	保体 4	芸術1	外国語 6	家庭 2	LHR	計 32単位
2年	総合1	国語 6	地歴2 公民2	数学 6	理科 5	保体 3	芸術1	外国語 7		LHR	計 33単位
3年α	総合1	国語 4	公民 2	数学 5	理科 6	保体 2	外国語 6	情報 3		LHR	計 29単位
3年β	総合1	国語 7	地歴 4	公民 2 数学 2 理科 2	保体 2	外国語 6	情報 3			LHR	計 29単位

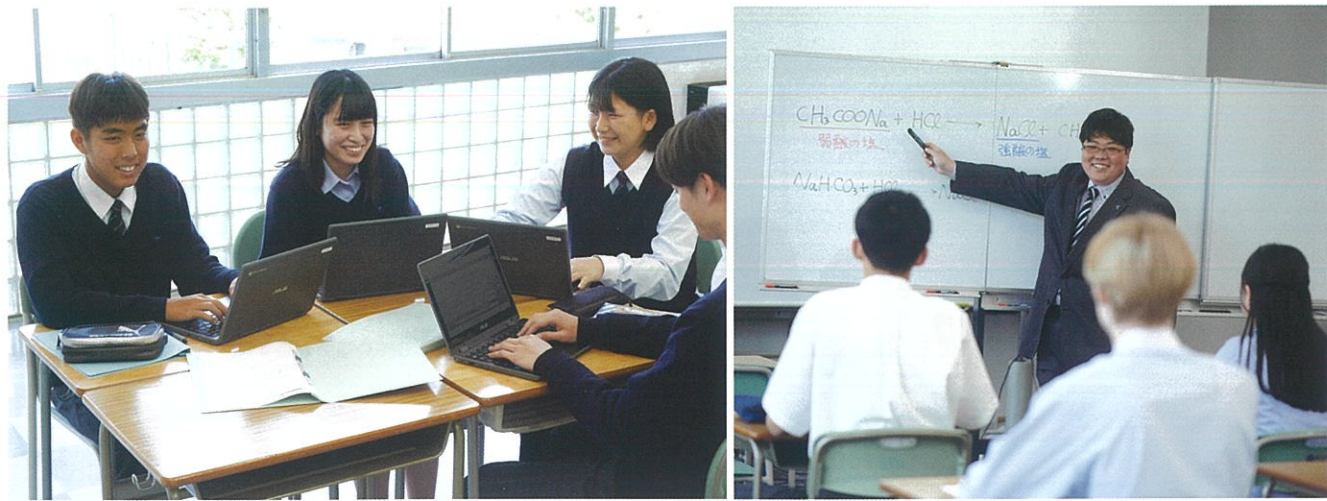
2. 英語運用力向上プログラム

週2時間ネイティブ教員と日本人教員のチームによる手厚い指導の他、スタディサプリENGLISH、オンライン英会話も行い、英語運用力向上を目指しています。受験対策も徹底しますが、それだけでなく英語4技能をバランスよく伸ばし、実践的な英語力も養成します。

3. 未来計画プログラム

キャリアサポートプログラム「ENAGEED」、世界とつながる探求学習・キャリア教育プログラム「Inspire High」等を活用し、自分の目標の職業や生き方を考えます。東海大学医学部を始め大学訪問、研究機関の見学を行い、夢の入り口である大学受験への機運を高めていきます。マレーシア修学旅行では現地企業・研究機関を訪問し、アジアの先進的な取り組みに触れ、進路に対する視野を広げます。



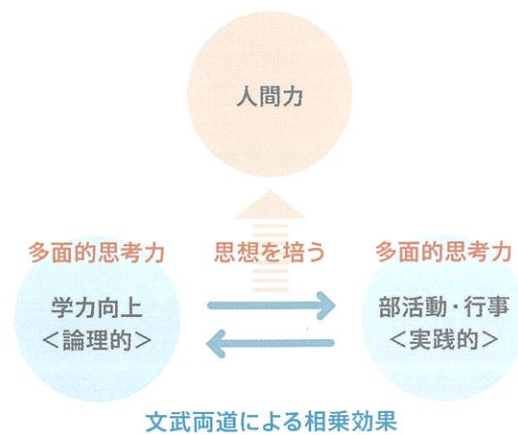


未来に向けた力の育成 本校の教育

本校では建学の精神に基づき「一人ひとりが調和のとれた考え方ができる賢さを身につけ、よりよい文明社会をつくろう」という考え方で活動しています。教科学習や課外活動を通して**多面的にもものを見る力・考える力**を養いながら、**世界観・歴史観・人生観**を培っていくことを追求しています。令和の時代を迎え、社会はますます高度化・複雑化するともにグローバル化もすすんでいます。また、一方でネットワークテクノロジー・AIそしてロボットもさらに発達し、仕事の内容も今後大きく変化すると言われ、日本政府も経済発展と社会的課題の解決を両立していく新たな社会であるSociety 5.0の実現を目指しています。

このような時代に人間に求められるのは、何でしょうか。それは信頼を得られるような判断をするための拠り所となる自分自身の**思想**や信念、知識や経験のないことに対処するための**自学力**、チームに貢献するための**協働力**そして英語力も含めた**表現力**、一言で言えば**人間力**と言えるでしょう。これは、まさに本校の教育理念が示しているところです。

本校では建学の精神を具現化した教科である「**高校現代文明論**」をカリキュラムの核として配置し、社会の諸問題を科学的に分析し考察する課題に取り組んでいます。一般の教科も同様に関連性や必然性を意識するような学習を展開しています。このような学習を通して論理的そして客観的に捉え考える能力を向上させてゆきます。カリキュラムや授業計画作成において重点を置いているのは、**問題を発見しそれを解決していくプロセス**です。このような本校の教科学習システム全体をSugao SMARTと呼んでいます。



III Sugao SMART Self-Management for Ability of Reasonable Thinking

自学力と問題解決力の向上を目指す

1. カリキュラム 幅広い分野を偏らずに学習ルーブリックを取り入れプロセスを重視
2. シラバス 到達点の把握による積極性の増進
3. 授業評価 生徒が先生の授業を評価
4. ICTの活用 BYOD※でPC (ChromeBook) を使用し全員で共有・刺激しあいながら、効果的・効率的に学習 E-learning、オンライン英会話にも使用 タッチメソッドを習得
5. 朝学習 自学習習慣の確立
6. 自学館 学習サポート 講習・学習相談・自習
7. 勉強簿 本校オリジナル 自学のマネジメント

授業では主体的・対話的で深い学びを実践し、知的好奇心・自己肯定感を高めます。

※BYOD (Bring Your Own Device)
入学時に指定のChromeBookを購入していただきます(学校一括購入)

III 高校現代文明論

多面的なものを見方を養うための授業

「若き日に汝の思想を培え」を具現化した教科である現代文明論の授業では、社会や人生の課題について科学的に考察します。その過程で「正確な情報を集め分析する」、「ディベートを通して論理的に考える」、「プレゼンテーションで自分の考えを表現する」など、将来に求められるスキルも身につけられます。

III 東海大菅生型文武両道

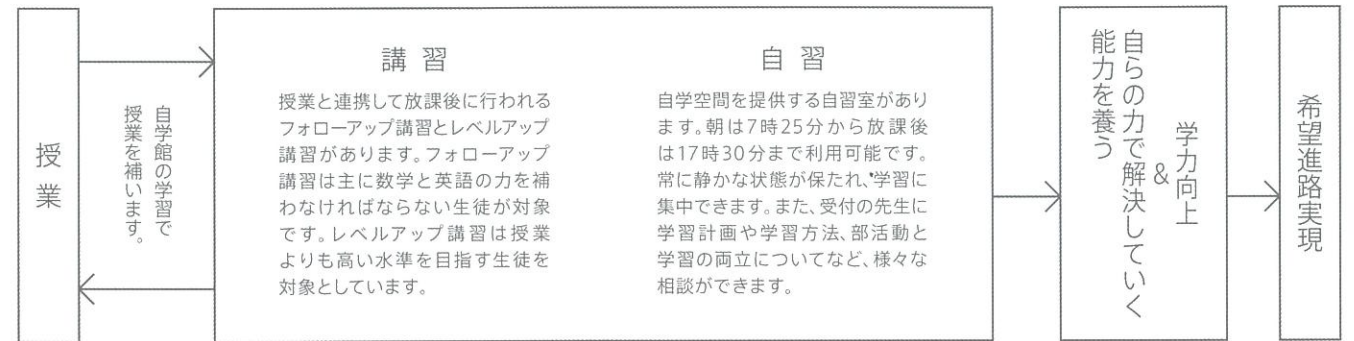
未来に必要な力を培う

人間力を高めるには、「文」と「武」に同時に取り組むことにより、それぞれの活動が補い合い、相乗効果を生むと考えています。学業で得た論理的考え方を練習方法や試合の戦略に活かすこともできます。部活動で大切にしているチームワークやメンバーと協力しあうためのコミュニケーションなどは、授業におけるグループ活動やディスカッションにも生かれます。



III 自学館

「自学館」は自学の精神を育てたいという本校創立者 島田久によって命名されました。この自学館で行う講習・学習相談(個別指導)・自習という3機能が授業と連携して学力向上を図るという総合的な学習システムになっています。



III AIを活用した学習システム

情報やデータは仲間と共有することで、新たな価値が生みだされてゆきます。それは、それぞれの受け取り方や理解して解釈の仕方が異なるため、それらを突き合わせていくことが刺激となるからです。授業においてもPCは個別にデータの処理や加工に使用するだけでなく、ネットワーク上でデータを共有し、さらに深い学びを追求できるようになります。技術革新により生成AIの利用が広く社会に広まってきています。まず生成AIの概要を説明し、個人情報や著作権の適切な扱いについて触れさせ、次に授業で生成AIを取り入れるという段階を踏んだ学習システムを構築しています。このシステムにより生徒が生成AIを迷いなく自然に使いこなせるようになります。高校3年間で生成AIを含めたネットワークの適切な利用法が学べることも本校の魅力の1つです。

本校の授業ではChromebookでGoogle Workspace for Educationのサービスを使って教科・教員ごとのClassを作成し、情報共有の場としています。Classroomはクラウドにありますから、放課後に新しい発想が浮かんだ時に考えを書き込んだり、自宅で仲間の資料を見ることもできます。また、Google Workspace for Educationには課題配布やアンケートそして小テストを実施する機能もあります(注)。プリントの配布・回収・集計などの作業がなくなるので、効率的な学習環境が実現されています。また、教員の説明や解説そして生徒による発表やプレゼンテーションに、電子黒板やプロジェクトを積極的に使用しています。従来の黒板やプリントによる提示と違い、鮮明で映像を動かすことも、角度を変えてみることもできるので、より興味や理解が深まるとともに新たな発見や閃きが生まれることもあります。

(注) この機能を利用して生徒による教員の授業評価を年2回実施しています。これを集計し授業の展開や指導方法などを再確認し、授業改善に取り組んでいます。

ICTの取り組みが外部から表彰されました。

- Google for Education 事例校
- 学校情報化優良校

ICTの取り組みが高く評価されました。1つは「Google for Education 事例校」でGoogle社から認定を受けました。また「学校情報化優良校」は日本工学協会(JAET)から認定されています。同時に両方の表彰を受けている学校は十数校しかありません。東海大学菅生高校は、常に最新のICT教材を使った教育改革の取り組みを進めています。



III スタディサプリ (希望者: 有料)

授業だけでなくオンラインで自学のできる教材を用意しています。スタディサプリに登録することで授業の予習・復習から大学受験に必要な力まで満遍なく、必要な力が身につきます。テーマ毎に5分にまとめられた講義動画は、すべてプロの講師による厳選した内容になっています。放課後の時間や隙間時間を活用することで速やかに大学受験に対応した力を付けることができます。4万本以上の講義動画があるので、苦手分野の学習を集中的に行い、基礎学力のアップにもつながります。さらに教室での一斉授業とは異なり、生徒のペースや能力に合わせて学習を進められるので、部活動で忙しい生徒でも無理なく学習を継続できるのが特徴です。

III 「すららネット」を使った自学支援システム

基礎・基本を確実に身につけるため、学習支援プログラム「すららネット」や記憶定着アプリ「Monoxer (モノグサ)」を使った授業を行います。主要3教科の学習がインターネットを通じて放課後や自宅で都合の良い時間帯に勉強できます。大学入試にも対応しているため、入試対策も確実に行うことができます。英語では「すららネット」で出題される課題を自宅で解くことで英語力が確実にアップします。

学習支援プログラム「すららネット」の特徴は次の通りです。

1. 生徒個々に合った学習スケジュールの作成
2. 生徒に合わせた対話型学習が可能
3. 解説を何度も見返すことで継続学習が可能
4. 生徒別の発問で「分からない」を「分かった」に変える学習



III 高大連携の取り組み

これからは英語を用いてコミュニケーションを行う機会がより増えていきます。そうした中、ビジネスで通用する英語力を身につけることが必要になります。そして、英語の「聞く」「話す」「読む」「書く」の4技能をバランスよく身につけることが重要です。そこで、東海大学系列校では、英語力の向上を確認するために高校1年生から東海大学4年生までの7年間、毎年継続的にスコア型英語4技能検定を受検しています。



現役合格率90%以上の実力

進路指導

東海大学菅生高校は約90%の生徒が現役で大学進学をしています。これを実現するために、高校1年の早い段階から大学見学を含め将来の職業に対する興味、関心を高める機会を設けています。そして高校2年生の後半には進路目標を明確にし、三者面談で生徒自らが具体的な進学先と入試手段を説明することで進学や受験に対する覚悟を決めます。全体的な進路ガイダンスだけでなく、担任との面談によるきめ細かい指導を行うことで、第一希望への現役合格を実現していきます。

POINT

1. 東海大学付属推薦

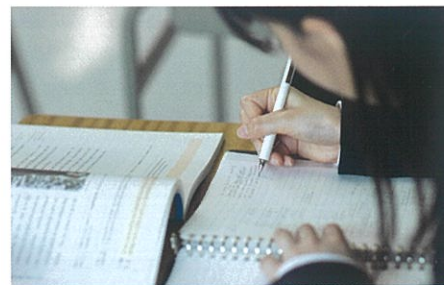
東海大学の各学部学科に優先的に入学できる付属推薦制度があります。この制度を利用して、東海大学進学希望者の約9割が東海大学へ進学します。また特典として付属推薦者は大学の入学金が半額になります。

2. 大学訪問・進路ガイダンス

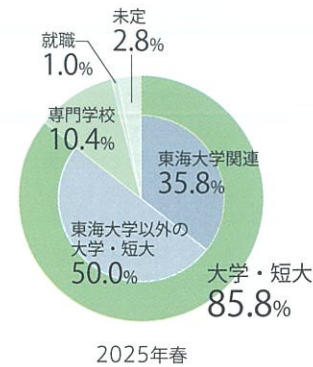
1年次には、6月に東海大学を訪問し、大学とはどのようなところなのかを学び、11月には将来の職業に関するガイダンスを実施することで、進学と職業との結びつきを考えていきます。2年次には、大学進学を念頭においた指導として、東海大学だけでなく他大学を含めた進路ガイダンスを実施しています。3年次にも学校推薦型選抜や総合型選抜の入試制度に関するガイダンスを行ないます。また各学年で生徒との二者面談、保護者を変えた三者面談を通して具体的な進路の方向性を決めています。

3. 小論文指導

学校推薦型選抜、総合型選抜など入試では、小論文を課す大学が数多くあります。小論文は文章を書く力だけでなく、データの分析力や読解力も必要になります。1年次で小論文の基礎を学び、2年次で実践的なテーマで練習し、3年次で希望進路に応じた小論文の力を身に付けます。

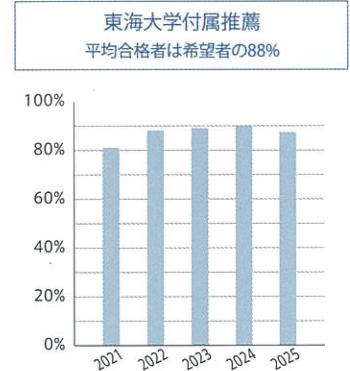


卒業生の進路状況



東海大学への進学状況

	2024年3月 卒業生	2025年3月 卒業生	2024年3月 卒業生	2025年3月 卒業生
文学部	10	20	建築都市学部	3
文化社会学部	19	11	工学部	13
教養学部	9	7	医学部	2
児童教育学部	4	2	海洋学部	7
体育学部	5	12	人文学部	0
健康学部	4	5	文理融合学部	0
法学部	24	13	農学部	1
政治経済学部	13	17	国際文化学部	1
経営学部	7	3	生物学部	0
国際学部	6	0	短期大学	
観光学部	4	5	ハワイ東海大学インターナショナルカレッジ	
情報通信学部	4	6	2024年3月 卒業生	2025年3月 卒業生
理学部	3	3	0	0
情報理工学部	9	6		



過去3年間の進路実績 (四年制大学)

- | | | | | | |
|--------|--------------|-----------|----------|------------|------------|
| 東海大学 | 駒澤大学 | 国士舘大学 | 洗足学園音楽大学 | 東京工芸大学 | 日本文化大学 |
| 筑波大学 | 専修大学 | こども教育宝仙大学 | 創価大学 | 東京国際大学 | 白鷗大学 |
| 東京学芸大学 | 愛知東邦大学 | 駒沢女子大学 | 第一工業大学 | 東京純心大学 | 東日本国際大学 |
| 釧路公立大学 | 麻布大学 | 埼玉学園大学 | 大正大学 | 東京女子大学 | 文京学院大学 |
| 都留文科大学 | 亜細亜大学 | 埼玉工業大学 | 大東文化大学 | 東京女子体育大学 | 武蔵野大学 |
| 慶応義塾大学 | 江戸川大学 | 相模女子大学 | 高千穂大学 | 東京電機大学 | 明治学院大学 |
| 明治大学 | 大阪学院大学 | 札幌国際大学 | 拓殖大学 | 東京都市大学 | 明星大学 |
| 青山学院大学 | 大阪芸術大学 | 札幌国際大学 | 玉川大学 | 東京農業大学 | 目白大学 |
| 立教大学 | 桜美林大学 | 順天堂大学 | 千葉工業大学 | 東京薬科大学 | ヤマザキ動物看護大学 |
| 中央大学 | 大妻女子大学 | 城西大学 | 鶴見大学 | 東北学院大学 | 横浜創英大学 |
| 法政大学 | 関東学院大学 | 湘南工科大学 | 帝京大学 | 東北福祉大学 | 立正大学 |
| 同志社大学 | 神奈川大学 | 尚美学園大学 | 帝京科学大学 | 東洋英和女学院大学 | 和洋女子大学 |
| 立命館大学 | 神奈川工科大学 | 上武大学 | 帝京平成大学 | 東洋学園大学 | 他 |
| 学習院大学 | 開東学院大学 | 昭和音楽大学 | 桐蔭横浜大学 | 獨協大学 | |
| 武蔵大学 | 北里大学 | 昭和薬科大学 | 東京医療学院大学 | 名古屋外国語大学 | |
| 成蹊大学 | 杏林大学 | 女子美術大学 | 東京医療保健大学 | 日本医療科学大学 | |
| 成城大学 | 国立音楽大学 | 白梅学園大学 | 東京音楽大学 | 日本工業大学 | |
| 日本大学 | 工学院大学 | 白百合女子大学 | 東京家政大学 | 日本獣医生命科学大学 | |
| 東洋大学 | 国際学院大学 | 駿河台大学 | 東京家政学院大学 | 日本女子大学 | |
| | 国際ファッション専門学校 | 聖徳大学 | 東京経済大学 | 日本女子体育大学 | |
| | 国際医療福祉大学 | 西武文理大学 | 東京工科大学 | 日本体育大学 | |

進路指導スケジュール

	前期	後期
1年生	学園基礎学力定着度試験 保護者会 進路ガイダンス 進路希望調査 二者面談 小論文テスト	東海大学キャンパス訪問 学園基礎学力対策模試①
2年生	学園基礎学力定着度試験 進路希望調査 保護者会 進路ガイダンス 小論文テスト 三者面談	漢字検定 学園基礎学力対策模試①
3年生	学園基礎学力定着度試験 進路希望調査 分野別小論文テスト 三者面談 模擬試験 保護者会	漢字検定 共通テストガイダンス 推薦選抜ガイダンス 一般選抜ガイダンス① 志望理由書対策講座
		キャリアスタートプラン(職業観育成企画) 保護者会 三者面談 小論文テスト 模擬試験 学園基礎学力対策模試②
	学園オリムピック	保護者会 大学個別相談会 学部学科選択指導 看護医療系ガイダンス 三者面談 小論文講演会
		学園基礎学力対策模試② 小論文テスト 模擬試験 公務員ガイダンス 一般選抜ガイダンス(国公立・私立)
		推薦選考会 共通テスト申し込み 付属推薦選抜合格者ガイダンス 一般選抜二者面談 一般選抜ガイダンス② 共通テスト直前対策模試
		共通テスト直前対策講座 一般選抜対策講座 学園高大連携総合試験 付属小論文テスト



全国大会にも名を連ねる
24の体育会系クラブと11の文化系クラブ

スクールライフ

クラブ活動

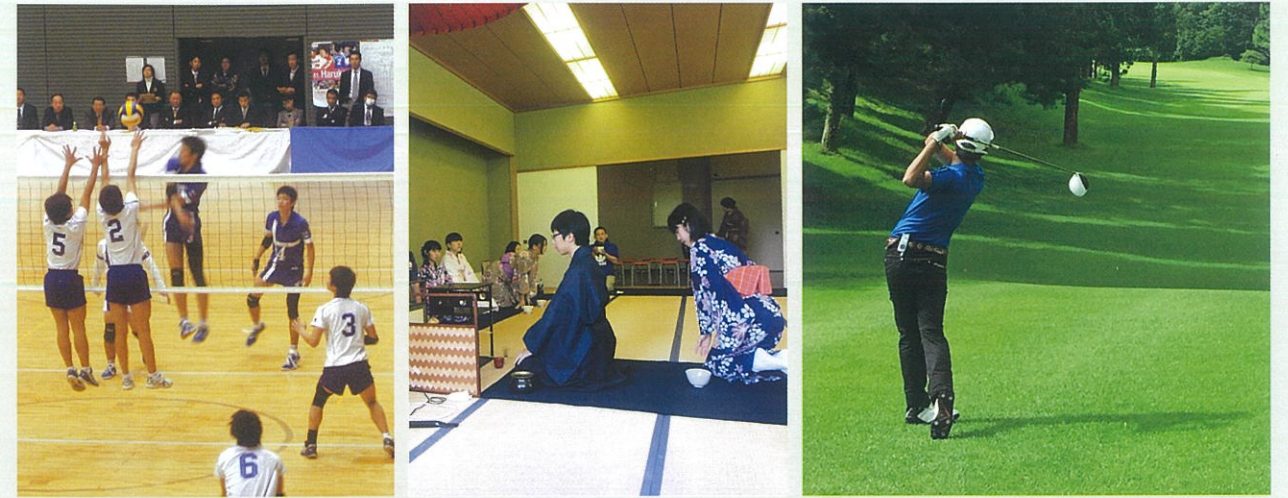
様々な行事は青春の思い出を形作り、心身の成長を図る大切な機会です。その中から、一生続く友情が育ちます。

運動部 (24クラブ)

- 硬式野球部
- 軟式野球部
- テニス部
- スキー部
- 剣道部
- 陸上競技部
- 柔道部
- 卓球部
- 男子バスケットボール部
- 女子バスケットボール部
- ラグビー部
- ゴルフ部

文化部 (11クラブ)

- 男子バレーボール部
- 女子バレーボール部
- 男子バドミントン部
- 女子バドミントン部
- サッカー部
- ソフトテニス部
- ハンドボール部
- 弓道部
- ソフトボール部
- ワンダーフォーゲル部
- ダンス部
- チアダンス部
- 吹奏楽部
- 合唱部
- 美術部
- 茶道部
- コンピュータ部
- 自然科学部
- 家庭科部
- 創作活動部
- EEC
- 写真部
- 軽音楽部



弓道部 甘利 咲智

私たち弓道部は、全国制覇を目標とし、日々練習に励んでいます。弓道は28m先にある的に向かって弓を引き、的に中てる競技です。大会で良い結果が出せたり、自分の思うようにできたりした時など、とてもやりがいを感じます。また、先生や先輩への礼儀など厳しい面もありますが、人としても成長することができます。部活動としての経験だけではなく、そのような面まで鍛えられるのは弓道部ならではのものだと思います。



男子バレーボール部 有我 颯馬

男子バレーボール部の部員は各学年10人程度で約30人です。練習は週6日あり、春の高校バレーやインターハイに出場することを目標に、日々練習に励んでいます。初心者からバレーボールを始めて、レギュラーになる部員は少なくありません。バレーボールに少しでも興味を持つ中学生のみなさん、私たちの練習をぜひ見に来てください。



軟式野球部 桑原 悠斗

僕たち軟式野球部は、週6日練習しています。部活動は基礎体力をつける・基本的な練習の他に、試合の内容を振り返り、そこで出た課題を克服して実践で活かせる内容を中心に行っています。部員数は多くありませんが、全員野球で全国大会出場を目指して練習しています。



自然科学部 高橋 更紗

自然科学部の主な活動は、学年ごとに研究のテーマを自分たちで決め、それについて論文を書いたり、ポスターを作成したりすることです。私も研究会で発表しました。とても緊張しましたが、貴重な経験ができました。難しい部活動のように思われるかもしれませんが、楽しい実験もします。良い匂いのする液体を作ったり、真鍮メッキで銅を金色にしたり、振ると色の変わる液体を作ったりしました。



クラブ活動の詳しい戦績などは、こちらのQRコードより各クラブHPでご確認いただけます。



3年間の行事はかけがえない青春のステージ

スクールライフ

年間行事

様々な行事は青春の思い出を形作り、心身の成長を図る大切な機会です。その中から、一生続く友情が育ちます。

菅生祭(文化祭)

菅生祭は展示や発表のほかに、バンドコンテストや模擬店、合唱やダンスなど盛りだくさんの企画があり、キャンパス中が華やかに盛り上がる秋の大イベント。企画から実行まで生徒たちの手によって運営されます。

体育祭

秋を彩るもう一つのビッグイベントは体育祭。団体対抗形式で、力と速さと強さを競い合います。体育祭の呼び物の一つは、クラブ対抗リレー。第1部～第3部まで分かれ競い合います。リレーを盛り上げるクラブごとの応援パフォーマンスも見所の一つです。



進路の日

1年生は東海大学を訪問し大学の雰囲気や体験。2年生は卒業生や実習生の受験体験談に刺激を受け、3年生は個別相談で志望校への理解を深め、未来への意識が高まるイベントです。

修学旅行

沖縄には、生徒が学ぶ様々なテーマがあります。修学旅行をきっかけに、今までは感じなかったこと、思いもなかったことを普段の生活に見だし、幅広いものの方考え方ができるようになります。

4 入学式
オリエンテーション(1年)
健康診断
学園基礎学力定着度試験
保護者会

5 校外学習(1-3年)
定期考査A

6 進路の日
生徒総会
生徒指導部講演会
GTEC(3年)
芸術鑑賞教室

7 定期考査B
夏季休業
夏期講習
クラブ合宿
修学旅行(2年特進PBL)

8 オーストラリア英語研修
学園オリンピック
夏期講習
クラブ合宿
修学旅行(2年医難)

9 防災訓練
体育祭
菅生祭

制服

東海大学菅生高校生の自信と誇りの証し。爽やかな生徒が、知力と行動力を培う学校生活を気持ち良く、そして快適に送れるというコンセプトでデザインされました。軽くて伸縮性があり、動きやすくなっているだけでなく、家庭でも洗濯できるという扱いやすさもあります。さらに、車のヘッドライトなどにも鋭く再帰反射し安全をサポートします。



制服冬
スタンダード

制服夏
スタンダード

女子
スラックス

OPTION



セーター
ベスト



ピンクの
ブラウス

ピンクのスカート



女子は
リボンを選ぶことも
できます



夏服
オプション

スクールバッグ



校外学習



修学旅行



後援祭

10 学期更新式
開校記念日(式典)
定期考査C

11 生徒会選挙
学園高連携総合試験(3年)
修学旅行(2年進学)

12 定期考査D
GTEC(1-2年)
冬期休業
冬期講習

1 入学試験(推薦)
特別講習(3年)
HTICハワイ中期留学(SHIPプログラム)
3ヶ月留学(カナダ/アメリカ)

2 入学試験(一般)

3 学年末考査
卒業式
修了式
春季基礎学力講習

世界を舞台に活躍する人材を育成する

スクールライフ

施設・設備

緑に囲まれた東京ドーム3.5個分の広大なキャンパスは四季折々に表情を変え、青春の輝きに彩りを添えます。3年間を過ごすキャンパスには、生徒たちが伸びのびと勉強や部活動に打ち込めるように、様々な施設が用意されています。



校舎全景



学びの城：校庭



学びの城：多目的ホール



学びの城全景

高校の敷地から少し離れたところにある、本学園施設。校舎(地上6階地下2階)・公式サッカー場・野球場・テニスコート・体育館・吹奏楽練習ホール・駐車場があります。校舎は高校・医学・難関大コース、中等部、初等学校が使用しています。



校舎入口



平和ホール



図書室



トレーニングルーム



野球場



多目的ホール



食堂2F



剣道場



柔道場



食堂1F



弓道場



自学館



野外ステージ

2026年度 推薦入学試験・一般入学試験 概要

詳しい内容は、募集要項でご確認ください



学生自らが設計・製作したソーラーカー
世界大会で好成績!

パイロット養成コース
アメリカへ約15ヵ月間留学
ANAとの連携による
日本の大学で初の
パイロット養成コース

海外研修航海
日本の大学で唯一の多目的船
「望星丸」で世界各国を旅する
約30日間の船上生活

東海大学 23学部 62学科・専攻

品川キャンパス

国際学部(3年次から) / 経営学部(3年次から)
観光学部(3年次から) / 情報通信学部(3年次から)
政治経済学部(3年次から)

湘南キャンパス

国際学部 / 経営学部 / 観光学部
情報通信学部 / 政治経済学部 / 法学部
文学部 / 文化社会学部 / 教養学部
児童教育学部 / 体育学部 / 健康学部
理学部 / 情報理工学部
建築都市学部 / 工学部
※工学部 医工学科は、
3年次に「伊勢原キャンパス」を利用します。

ハワイ東海インターナショナルカレッジ (HTIC)

ハワイ大学ウエストオアフ校に隣接する米国西部地区学校・大学協会の基準認定を受けた短期大学です。修了者は米国短期大学士(リベラルアーツ)を取得、卒業後は東海大学だけでなく、米国や英国などの4年制大学へも編入学できます。

東海大学

建学の精神

創立者松前重義は、青年時代に「人生いかに生きるべきか」について思い悩み、内村鑑三の研究会を訪ね、その思想に深く感銘を受けるようになりました。特にデンマークの教育による国づくりの歴史に啓発され、生涯を教育に捧げようと決意して「望星学塾」を開校しました。ここに東海大学の学園の原点があります。

創立者松前はこの「望星学塾」に次の四つの言葉を掲げました。

- 若き日に汝の思想を培え
- 若き日に汝の体軀を養え
- 若き日に汝の智能を磨け
- 若き日に汝の希望を星につなげ

ここでは、身体を鍛え、知能を磨くと共に、人間、社会、自然、歴史、世界などに対する幅広い視野をもって、一人ひとりが人生の基盤となる思想を培い、人生の意義について共に考えつつ希望の星に向かって生きていこうと語りかけています。

本学園は、このような創立者の精神を受け継ぎ、明日の歴史を担う強い使命感と豊かな人間性をもった人材を育てることにより、「調和のとれた文明社会を建設する」という理想を高く掲げ、歩み続けていきます。

創立者
松前 重義



<推薦入学試験>

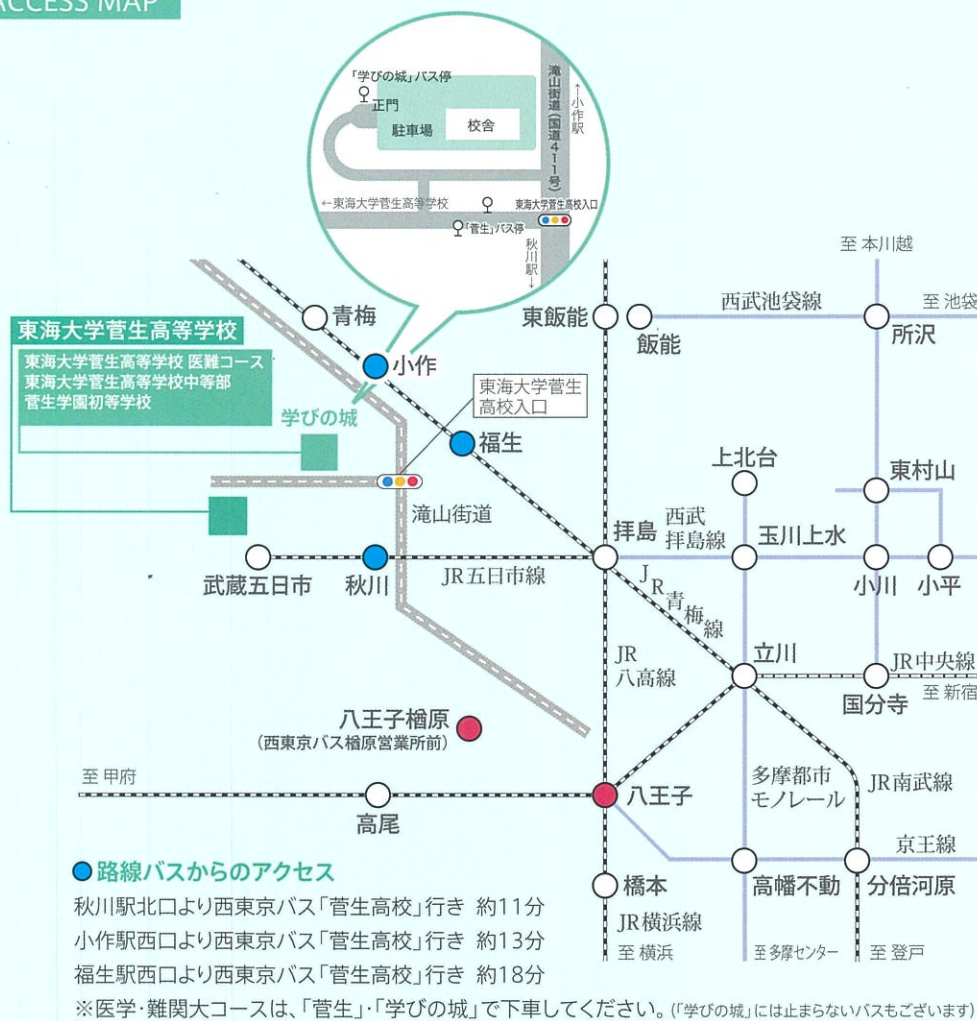
	医学・難関大コース			特進PBLコース				進学コース			
募集定員	5名			15名				120名			
資格 / 優遇	1. 2026年3月に中学校を卒業する見込みの者 一般入試(優遇を除く)は2025年3月以降に中学校を卒業した者も可 2. 保護者または保護者に準ずる成人のもとから通学できる者 3. 本校の教育方針、教育活動に賛同する者 推薦条件 ア. 本校を第1志望とすること イ. 在籍中学校長の推薦があること ウ. 3年次(11月末まで)の欠席日数が10日を超えないこと エ. 9科(調査書)に1がないこと オ. 同窓生は父母・兄弟が本校(高等学校)の卒業・在校生であること カ. 成績基準の対象は調査書または1学期の成績 特進PBL、医学・難関大は5科(調査書)に2もないこと 特進PBL、医学・難関大は5科(調査書)に2もないこと オ. 同窓生は父母・兄弟が本校(高等学校)の卒業・在校生であること カ. 成績基準の対象は調査書または1学期の成績										
試験科目	面接	適性検査 / 面接		面接	適性検査 / 面接			面接	適性検査 / 面接		
加点項目	[検定] 英検・漢検・数検3級は各1点、準2級は各2点、2級は各3点 他種類の検定は、複数加点可(例:漢検3級と英検3級を持っている場合は2点加点) [活動点(進学のみ)] 1点 中学校の先生に頑張りを認めてもらえる場合 (例:3か年皆勤 / 生徒会所属 / 委員長やリーダー経験 / 3年間委員会に所属 / 3年間部活動または外部団体に所属 ※外部団体の場合は、中学校がその頑張りを評価していること) [講座参加点(特進PBLのみ)] 1点 本校が提供する講座を受講している場合										
出願期間	本校Webページから手続きしたのちに出願書類を次の期間内に着くように郵送する 1月15日(木)～1月19日(月)										
出願書類	1. 調査書(公用様式可) 2. 写真票 3. 推薦書 4. 同窓生または複数在学者対象奨学金申請書(同窓生推薦のみ)										
試験日時	1月22日(木) 8:40集合										
合格発表	1月23日(金) 10:00よりインターネット合否発表サイトにて発表										
入学手続き	1月31日(土)										

<一般入学試験>

	医学・難関大コース			特進PBLコース			進学コース		
募集定員	5名			15名			120名		
資格 / 優遇	1. 2026年3月に中学校を卒業する見込みの者 一般入試(優遇を除く)は2025年3月以降に中学校を卒業した者も可 2. 保護者または保護者に準ずる成人のもとから通学できる者 3. 本校の教育方針、教育活動に賛同する者 優遇条件 ア. 3年次(11月末まで)の欠席日数が10日を超えないこと イ. 9科(調査書)に1がないこと ウ. 同窓生は本校を第一志望とし、父母・兄弟が本校(高等学校)の卒業・在校生であること エ. 成績基準の対象は調査書または1学期の成績 ・優遇には入試相談が必要 ・優遇は第1回(単願・併願・同窓生)、第2回(併願)のみ ・3月7日の入学手続きは第1回併願優遇のみ可能 ※中学校長特別推薦制度があります。(各校1名枠)								
試験科目	国・数・英 / 面接								
加点項目	[検定] 英検・漢検・数検3級は各1点、準2級は各2点、2級は各3点 他種類の検定は、複数加点可(例:漢検3級と英検3級を持っている場合は2点加点) [活動点(進学のみ)] 1点 中学校の先生に頑張りを認めてもらえる場合 (例:3か年皆勤 / 生徒会所属 / 委員長やリーダー経験 / 3年間委員会に所属 / 3年間部活動または外部団体に所属 ※外部団体の場合は、中学校がその頑張りを評価していること) [講座参加点(特進PBLのみ)] 1点 本校が提供する講座を受講している場合								
出願期間	本校Webページから手続きしたのちに出願書類を次の期間内に着くように郵送する 第1・2回 1月25日(日)～2月5日(木) / 第3回 1月25日(日)～2月13日(金)								
出願書類	1. 調査書(公用様式可) 2. 写真票 3. 同窓生または複数在学者対象奨学金申請書(同窓生優遇のみ)								
試験日時	第1回 2月10日(火) / 第2回 2月11日(水・祝) / 第3回 2月16日(月) 各回とも8:40集合								
合格発表	第1・2回 2月12日(木) 13:00より / 第3回 2月17日(火) 10:00よりインターネット合否発表サイトにて発表								
入学手続き	2月21日(土) ※第1回入試の併願優遇者は3月7日(土)								

※同窓生入試受験者は、入学金免除(同窓生・複数在学者対象奨学金)。
※各コースへのスライド合格制度もあります。

ACCESS MAP



学校説明会 <Web申込み*> 入試説明・学校見学・個別相談・特進PBL説明会 など

第1回	7月20日(日) 9:30~12:00	第4回	10月18日(土) 13:30~16:00
第2回	9月6日(土) 13:30~16:00	第5回	11月15日(土) 13:30~16:00
第3回	9月27日(土) 13:30~16:00	第6回	11月22日(土) 13:30~16:00

個別相談会 (私立・埼玉県立中学校用) <Web申込み*>

12月25日(木) 9:30~11:45

管生祭 <予約不要*>

10月4日(土)・5日(日) 9:30~15:00

※本校Webよりお申し込みください。

※状況により変更・中止となる場合がございますので、最新の状況はHPにてご確認ください。

東海大学菅生高等学校

〒197-0801 東京都あきる野市菅生1817
 TEL.042(559)2200 FAX.042(558)4812
<https://www.tokaisugao.ac.jp/>
<http://www.facebook.com/tokaisugao.ac>



上のQRコードを読み取るだけで
 本校のサイトにアクセスできます